

**ノーコードの本質的価値と可能性を考える「ノーコードシンポジウム 2024」
ノーコード製品先駆者として ASTERIA Warp、Platio、Gravio の3 製品を紹介
基調講演では平井初代デジタル大臣からのメッセージや CXO 中山五輪男の登壇を予定**

アステリア株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下アステリア）は、3月15日（金）に開催する「ノーコードシンポジウム 2024」に出展することをお知らせします。

企業や行政のDXを担うIT人材不足は、日本社会のデジタル化を進める上での障壁になっています。そうした中、非技術者でも取り扱うことができるノーコード製品は、IT人材不足を克服するツールとして注目が高まり、幅広い業界で需要が拡大しています。

アステリアは、アイコンを並べるだけでシステムの連携が可能な完全ノーコード仕様の「ASTERIA Warp」を2002年から提供を開始。その後も、ノーコード製品の先駆者として、プログラミングに関する知識を必要としないソフトウェア・アプリケーションの普及啓発や製品開発に取り組んでいます。

ノーコードシンポジウム 2024 では、アステリアが「ASTERIA Warp」、モバイルアプリ作成ツール「Platio」、ノーコード AI/IoT プラットフォーム「Gravio」の3製品を出展し、製品のデモンストレーションなどを実施予定です。さらに、基調講演や対談セッションでは、CXOの中山五輪男が国内のノーコードビジネスの現状について解説し、企業セッションでは製造業やサービス業におけるPlatioの具体的な導入事例や効果的な活用方法について紹介します。



■「ノーコードシンポジウム 2024」の概要

開催日時	2024年3月15日（金）13:00～17:30／交流会 17:40～19:00
会場	ベルサール六本木（東京都港区六本木 7-18-18 住友不動産六本木通ビル） ※LIVE 配信あり
申し込み	事前登録制（無料）：以下 URL より事前登録願います。 https://nocodesymposium.studio.site/#entry
主催	株式会社レッジ
共催	一般社団法人ノーコード推進協会

■基調講演の概要

講演日時	3月15日（金）13:00～13:30
登壇者	中山 五輪男 アステリア株式会社 CXO 首席エバンジェリスト 青野 慶久 サイボウズ株式会社 代表取締役社長 森戸 裕一 ナレッジネットワーク株式会社 代表取締役社長 小瀧 健太 株式会社レッジ 代表取締役社長
応援メッセージ	平井 卓也 初代デジタル大臣
会場	ベルサール六本木・ルーム A

■対談セッションの概要

講演時間	3月15日（金）16:10～16:30
講演タイトル	行政を変える！ノーコードツールの魔法
登壇者	小林正幸 茨城県下妻市 DX 推進課長 中山 五輪男 アステリア株式会社 CXO 首席エバンジェリスト
会場	ベルサール六本木・ルーム B

■Platio 事例紹介セッションの概要

講演時間	15:00～15:30
講演タイトル	現場の力を引き出すノーコード！事例で学ぶ業務アプリ活用効果
登壇者	大野晶子 アステリア株式会社 マーケティング本部 プロダクトマーケティング部 Platio プロダクトマネージャー
会場	ベルサール六本木・ルーム A

■「アステリア株式会社」について（Web サイト <https://jp.asteria.com/>）

アステリアは社会や企業を「つなぐ」エキスパートとして「ソフトウェアで世界をつなぐ」をコンセプトに、ヒト、モノ、オモイを「つなぐ」製品やサービスを提供するソフトウェア開発企業です。基幹製品の ASTERIA Warp は、様々なシステムやクラウドのデータをノーコードで連携できる製品として、1 万社（2023 年 8 月 1 日現在）を超える企業に導入されています。その他、商談支援アプリ Handbook X は、資料や動画、Web サイトなどあらゆる情報をアプリにまとめて管理できるクラウドサービス。モバイルアプリ作成ツール Platio は誰でも簡単に自社の業務に合ったモバイルアプリをノーコードで作成・活用できるクラウドサービス。ノード統合プラットフォーム Gravio はノーコードで様々な場所にある多様なデータを集約、活用し情報の一元管理を可能とするノードコンピューティング基盤。これらの製品提供を通じて、DX や業務の効率化を推進しています。また、（一社）ブロックチェーン推進協会、ノーコード推進協会などの設立に参画するなど、様々なイノベーションを推進し新しいテクノロジーや価値観を普及啓発する活動にも取り組んでいます。

■「ノーコード推進協会」について（Web サイト <https://ncpa.info/>）

これまで国内の企業が業務アプリを開発する際には IT 企業に依頼するというのが当たり前の文化でした。しかし、多くの中小企業では IT 予算の獲得が厳しく、この文化が原因で DX が進まない状況が生じています。そこで、これまでの考え方を改め、自らでプログラミングをせずに業務アプリを開発するという思考、いわゆる「ノーコード思考」を国内に広め、日本のソフトウェア文化を大きく変えていき、日本を強いデジタル国家にして世界をリードすることを目標とします。

■「ASTERIA Warp」について（Web サイト <https://www.asteria.com/jp/warp/>）

EAI/ESB 製品の国内市場において 17 年連続シェア No.1 製品である「ASTERIA Warp」は、異なるコンピューターシステムのデータを、ノーコードで連携できるミドルウェアです。メインフレームやクラウド上のサーバーから表計算ソフトまで、様々なシステム間の接続とデータの変換を行うロジックを複雑なプログラミングなしで行えることが評価されています。Warp Core は、Warp の厳選された機能を初期費用 0 円、月額 30,000 円からのサブスクリプション形式で「手軽」にご利用いただけます。様々なシステムやサービスと迅速に連携することで業務自動化やデータ活用を実現します。

■「Platio」について（Web サイト <https://plat.io/>）

Platio は誰でも簡単に自社の業務に合ったモバイルアプリをノーコードで作成・活用できるクラウドサービスです。現場のデジタル化と業務プロセス改善をスピーディーに実現できるため、現場のDX推進に最適です。Platioは100種以上の豊富なテンプレートによりプログラミング未経験の現場担当者でも業務アプリを簡単に作成できます。アプリに入力したデータは管理者へリアルタイムに共有されるほか、検知機能により現場の異常をいち早く管理者へ通知できます。複雑かつ高価格になりがちな業務用アプリを、手軽に作れるソリューションであることが評価され、2018年度には「グッドデザイン賞」を受賞しています。2022年には、アプリ作成・活用だけでなく、データ連携までをノーコードで実現できるPlatio Connectを発売。これにより、現場データと様々なシステムやサービスをシームレスに連携し、データ活用の支援もしています。

■「Gravio」について（Web サイト <https://www.gravio.com/jp>）

Gravioは、カメラやセンサーなどから得られる現場データを、様々なシステムやサービスへシームレスに連携することで、業務の自動化・省力化・遠隔化を実現する、ノーコードAI/IoTプラットフォームです。直感的なノーコード操作と60種以上の豊富な接続先により、プログラミング未経験でもAI/IoTのシステム活用を簡単に実現できます。また、構築に必要なセンサー・ゲートウェイなどのハードウェア、ソフトウェア、データの蓄積・グラフ作成可能なクラウドサービスを、まとめてオールインワンのソリューションとして提供することで、シンプルかつ迅速にご利用いただけます。

【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

アステリア株式会社 広報・IR部：齋藤ひとみ・小出朱莉
TEL:03-5718-1297 / 携帯:080-7709-5212（齋藤） / E-mail: press@asteria.com

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

アステリア株式会社 マーケティング本部：東出 武也
TEL:03-5718-1250 / E-mail: pm@asteria.com

アステリア、ASTERIA、Handbook、Platio、Gravioはアステリア株式会社の登録商標です。
本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。